

「2025 年度外来における在宅療養支援能力向上のための研修」開催要項

- 1 **研修目的** ・ 外来看護を取り巻く現状と課題のもと、地域における自施設の外来が果たすべき役割と、自らが外来で担うべき役割を認識するとともに、外来患者を支えるために必要な在宅療養支援に関する知識を習得できる。
・ 習得した知識を、在宅療養支援の強化に向けた取り組みに役立てることができる。
- 2 **主 催** 【e-ラーニング】 公益社団法人日本看護協会
 【 講義・演習（集合研修） 】 公益社団法人愛媛県看護協会
- 3 **会 場** 【e-ラーニング】 自宅や職場等
 【 講義・演習（集合研修） 】 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
- 4 **e ラーニング受講期間**
 ID・パスワード受取後 ～ 8 月 29 日（金）まで
- 5 **集合研修** 令和 7 年 9 月 27 日（土） 9：50～12：30
- 6 **対象・定員** 外来勤務の看護職員で、以下の条件を満たしている者 40 名
 1）8 月 29 日（金）までに e-ラーニングの講義を全て受講できる者
 2）【e-ラーニング】受講後、9 月 11 日（木）までに事前課題が提出できる者
- 7 **研修内容** 別紙プログラム参照
- 8 **受講料** 会員 3,300 円（非会員 6,400 円）
- 9 **申込期間** 令和 7 年 7 月 7 日（月）～7 月 31 日（木）
- 10 **修了証** 講義・演習を全時間受講した場合のみ、研修修了証を交付する。
- 11 **研修受講・事前課題について**
 - 1）申込締切後、メールで e-ラーニング受講用 ID を送信するため、**8/8（金）までにメールが届かない場合は必ず連絡すること。**
 - 2）送信された ID を使用してログインし、**8/29（金）までに全ての e-ラーニング講義を受講する。**
 - 3）**全ての e-ラーニング講義を受講後、事前課題（ホームページから様式をダウンロード）を作成し、9/11（木）までに FAX またはメールで提出する。**
 - 4）9/27 の集合研修時、e-ラーニングの受講証明書を必ず持参すること。

「2025 年度外来における在宅療養支援能力向上のための研修」プログラム

研修時間		科目名（テーマ） / 内容	
1. e-ラーニング 〈 3, 25 時間 〉	30 分	外来看護を取り巻く現状と課題 国の政策動向等に基づく外来看護職の役割	
	45 分	外来における在宅療養支援	
	40 分	在宅療養を支える地域連携とネットワーク	
	40 分	在宅療養患者（外来患者）の意思決定支援	
	40 分	在宅療養患者（外来患者）を支える社会資源	
2. 事前課題 ①地域における自施設の役割と外来看護職として自らが担う役割等について ②外来における療養支援について自身が感じている課題			
3. 講義・演習 （集合研修） 〈 2, 5 時間 〉	9：50～	オリエンテーション	《講師》 愛媛県立中央病院 専門幹 越智小百合
	10：00～10：30 (30 分)	講義 「愛媛県における、医療、看護を取り巻く 状況等について」	
	10：30～11：50 (80 分)	事例検討 グループディスカッション (途中休憩を含む)	
	11：50～12：30 (40 分)	全体共有 発表・まとめ	

注意事項

1. e-ラーニング

- ・受講に必要な ID 等受取後、8 月 29 日（金）までに受講を終えること。
- ※ID 等のメールが 8 月 8 日（金）までに届かない場合は、必ず教育・研修部まで電話すること。

2. 事前課題

- ・e-ラーニングの講義を全て受講後、本会ホームページより様式をダウンロードし、9 月 11 日（木）までに FAX またはメールで提出すること。

3. 講義・演習（集合研修）

- ・9 月 27 日（土）開催時、e-ラーニングの受講証明書を持参すること。

4. 修了証

- ・全ての講義・演習を全時間受講した場合のみ交付する。

《お問合せ・事前課題提出先》

公益社団法人愛媛県看護協会

教育・研修部 丹治・伊藤

☎ : (089) 908-5578 FAX : (089) 908-6288

Mail : kenshukanri@nursing-ehime.or.jp